

## 国民健康保険は大切な医療保障制度 療費の適正化にご協力をお願いします

問い合わせ 保健医療課国保室 ☎ 53 - 2111 (内線 2411 ~ 2413)

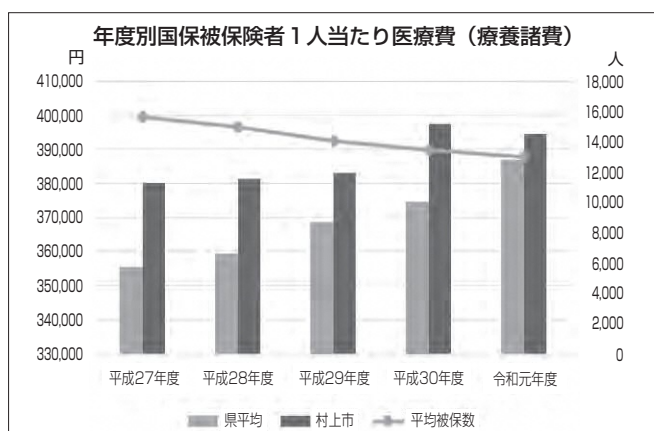
記事 ID

0007077

国民健康保険（国保）は、病気やけがをしたときに、安心して医療機関にかかることができる大切な医療保障制度です。

国保から支払われる医療費は、被保険者（加入者）の皆さんの保険税と、国や県、市の負担金などで賄われています。

国保の加入者数が年々減少（令和元年度末で12,999人、対前年度比97%）していますが、加入者1人当たりの医療費は令和元年度で394,493円（対前年比99%）で減少したものの、大きな差はなく、国保の財政運営は厳しい状況にあります。



市では、医療費の適正化に努めていますので、次のことについてご協力をお願いします。

### お医者さんに上手にかかりましょう

- ◎休日や夜間受診は緊急のときのみに行いましょう
- ◎かかりつけ医を持ちましょう
- ◎重複多受診は控えましょう

### お薬のもらい方を見直しましょう

- ◎お薬のもらいすぎに注意しましょう
- ◎ジェネリック医薬品を利用しましょう

### 健康診断を毎年必ず受けましょう

- ◎毎年、定期的に受けましょう。病気の早期発見・早期治療ができます

## 胃がんのかかりやすさを調べる検診 胃がんリスク検診を受けましょう

問い合わせ 保健医療課健康支援室 ☎ 53 - 2111 (内線 2433)

記事 ID

0056144

胃がんリスク検診とは、直接胃がんを発見することを目的とした検診ではなく、「ピロリ菌抗体検査」と「ペプシノゲンの血液検査」を行い、胃がんのかかりやすさを調べる検診です。

ヘリコバクター・ピロリ菌が胃がんの原因としてかわっていることも一般的に知られており、ピロリ菌を除菌することで胃がん予防に大きく繋がるとされています。



### ■対象者

令和4年3月末日時点の年齢が40・45・50・55・60・65・70歳の人

※ピロリ菌の除菌が終わった人、また胃などの病気の治療中の人や胃酸の分泌を抑える薬を飲んでいる人などは検診を受けることができません

### ■検診の受診方法

対象者には、5月下旬に市から受診券を送付します。送られた受診券を持参のうえ対象医療機関で受診してください。

### ■検診料金

1000円

※二次検査は保険診療により自己負担となります

### ■検診の期間

6月1日(火)～令和4年2月末

※新型コロナウイルス感染症の状況により延期または中止になる場合があります